

第10回豊前市立学校再編成準備協議会 制服・PTA 部会 会議録(要点)

日 時	令和7年3月17日(月) 18:30 ~ 19:00
場 所	豊前市役所3階 第1会議室
出席者	委 員 13名(欠席4名) 事務局 5名
	2. 協議事項 (1) 識別バッチのデザインについて ○識別バッチのデザイン ▶主な質疑、意見 ・バッチを失くしたら必ず購入しないといけないか？それを考えると1,700円のは家庭への負担が大きい。1,000円のは安くて良いのだが、せっかくなら校章をデザインしたものが良いと思う。 →金属のバッチのものは小さいので失くしやすいかもしれない。刺しゅうバッチは大きいので失くしづらくて見やすいのではと思う。 ・1,000円のBのマークのものよりは、せっかく校章ができたので校章入りの刺しゅうバッチが良い。1,700円のはやはり小さくて見づらい。 ・新しい制服も買って負担が大きいのでバッチに1,700円は出せないし、小さすぎる。刺しゅうバッチも思ったよりも小さく遠くから見たら色の違いくらいしかわからない。それなら1,000円のものでいい。 ・刺しゅうバッチは鋭利なものに引っ掛けたらほつれるか？ →もしかしたらほつれるかもしれない。トンボも初めて導入するようなのでそこまでの確認はできていない。 ・遠目に見るとデザインの判別がつかず色しか見えないので、負担が少ない1,000円の方でいいのではないか。 ・個人的には1,000円のものでいいと思うが、校章入りのタイプだと校章が生徒たちの目に触れる機会が多くなり、校章を意識できるようになる。 ・校章を作成した方の願いを、校章に託された想いを生徒たちに伝え、感じてもらいたい。そういった点と、値段については保護者の意見を踏まえて判断してもらいたい。 ・金額はもう少し下げられないか？ →一度値段交渉をした結果の値段である。オリジナルだと刺しゅうが細くなるので1,000円よりは上がると聞いている。サイズについて変更できるかは確認していない。 ・金額を再交渉して検討する時間はあるか？ →検討する時間はあるが、その際はもう一度集まってもらうことになる。 ・何年か分を一括購入したら安くないか？ →それも踏まえて交渉してみる。 ・校章入りの刺しゅうバッチで進めて値段交渉をし、再度次回の議題とするでよいか？

→金額に折り合いがつかなければ、1,000 円のものに戻すか？

- ・どちらかに決めないと業者も困ると思う。

▶ 決定事項

- ・校章入りの刺しゅうバッチで検討を進め、金額については再度交渉する。

○識別バッチの導入時期

▶ 主な質疑、意見

- ・令和7年度から導入するとして、新入生はもう標準服を買っているがまた自分たちで買いに行くのか？

→令和8年度からは標準服を買う際に、令和7年度のもう標準服を買っているご家庭は学校で一括購入し学級費等から徴収するという方法が取れないかと考えている。

- ・今はまだ新しい校章を使わないのでは？

→令和8年度に蔵春学園が開校、豊前中学校は令和9年度開校のため時期はずれる。

▶ 決定事項

- ・令和8年度から導入する。

○その他

- ・小学校の卒業式に新しい標準服を着て来ている子どもが多かった。ネクタイを着けてスラックスを履いている女の子もいて、それぞれに合わせた着用をしており子どもたちも喜んでいるように見えた。今まで時間をかけて皆さんと話し合いをしてきて本当に良かったと思った。